

住まいの手入れと修理のしかた | 水まわり

バルコニー・その他外装のお手入れ

バルコニーは、家族のくつろぎや憩い、洗濯物を干す家事スペースとして日々活用されています。そのバルコニーをより快適に利用できるよう、お手入れや注意事項をご紹介します。

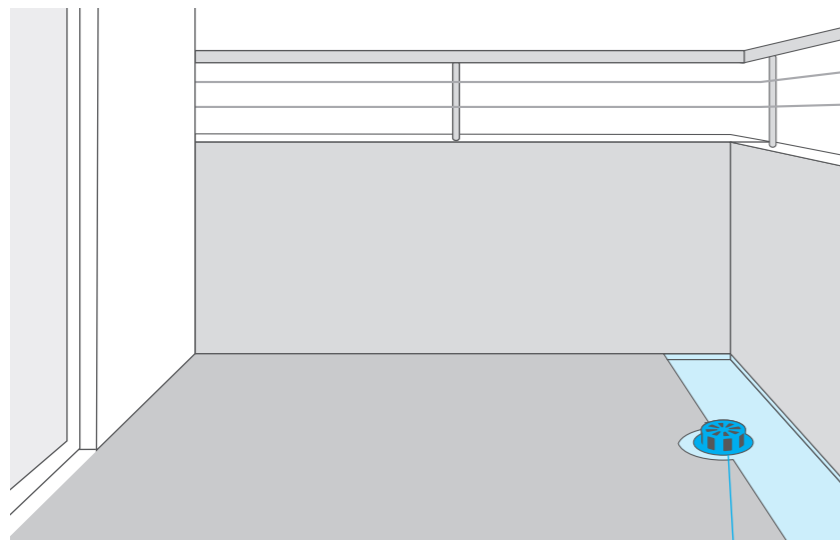
バルコニー床面

お掃除やお手入れ

ゴミやホコリはほうきで掃き、取り除いてください。汚れがひどい場合は、かたく絞った雑巾で拭くようにしてください。

台風前のご注意

台風時は想像以上の強風でバルコニー内のものが風で飛ばされます。お洗濯用具をはじめ、出来る限りバルコニーに荷物を出さないようにしましょう。また、強風により、バルコニー内に大量の雨が入ることがありますので、事前に排水口の確認をしてください。



※お子さまの転落事故につながるので、手摺り付近に物を置いて踏み台にならないようご注意ください。

バルコニーの補修

防水層にキズをつけてしまった場合、応急処置として布製ガムテープを貼り、専門会社にご連絡してください。鉄部にサビを見つけたら、サビを落とし補修用塗料を塗りましょう。

軒天

通気孔がホコリやクモの巣などでふさがらないよう、バルコニー側からほうき等で掃除しましょう。通気孔に向かって散水してはいけません。

排水口のお手入れ

日常のお手入れ

プランターから流れ出た土や、風で舞い込んだ葉っぱなどが排水不良を引き起こします。定期的に溝や排水口のお掃除をしてください。

フラワーボックス

フラワーボックスのお手入れ

植木鉢を入れる際は必ず受け皿を敷いてください。フラワーボックスに土が付いたままでは、痛みが早くなります。

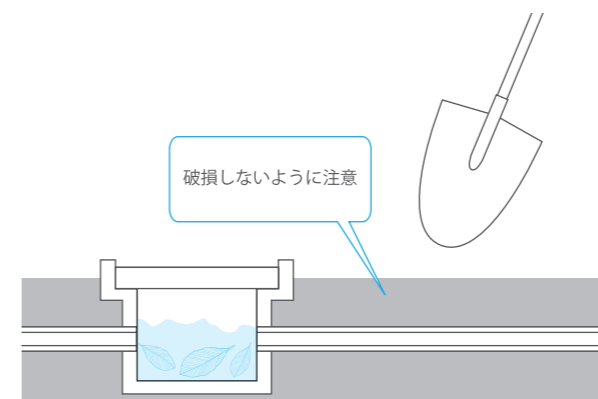
※転落の危険性がありますので、フラワーボックスの上には絶対に乗らないでください。

※フラワーボックスの上にエアコン室外機などの重い物を乗せないでください。

排水管・排水桝

排水桝には、雨水桝と汚水桝があります。特に雨水桝は土や落ち葉などがつまる場合があるので、年に1~2度フタを開けて取り除いてください。

※庭の土を掘り返す時は、排水管等を破損しないように注意しましょう。



フラットルーフ

排水口に枯葉やゴミ・泥などがたまると雨漏りの原因になります。こまめに清掃・除去を行ってください。

その他の外装

ブロック塀のお手入れ

ときどき水洗いをし、汚れがひどい場合は住宅用洗剤で汚れを落としてください。

門扉・フェンスのお手入れ

スチール製のものは、キズを見つけたら直ぐに補修を。3~5年を目安に塗装の塗り替えをおすすめします。アルミ製のものは、腐食することがあります。サビを落として塗装してください。

木製のウッドデッキ濡縁のお手入れ

2年に1回を目安に再塗装をしましょう。表面の汚れを落とし木材保護塗料を塗ります。その際、2度塗りすると色ムラが目立ちにくくなります。

※木材保護塗料は強力な薬品が含まれているので、取り扱いには充分ご注意ください。